

A stylized graphic of a train's front end, primarily in yellow and dark grey. The train is facing right. The text 'START, 2022 LRT.' is written in white on the dark grey section. Below it, in a smaller font, is the Japanese phrase 'ご乗車になってお待ちください。' followed by 'LRT START BOOK' in a bold, dark grey font.

**START,
2022
LRT.**

ご乗車になってお待ちください。

LRT START BOOK



これからも安心して便利に暮らすため、
まちの姿も時代の変化に合わせて進化していくことが大切です。
2022年、芳賀・宇都宮に新しい公共交通LRT(Light Rail Transit)が加わります。
LRTが目指すのは、子どもからお年寄りまで、誰もが自由にスムーズに移動できるまち。
鉄道やバス、クルマとともに、住む所・働く所・暮らしに便利な所をつなぐことで、
人の流れを活性化し、将来まで活気あるまちをつくれます。

まちが変わる。毎日が変わる。

LRTから始まる次の暮らしにどうぞご期待ください。

INDEX

- 4-13 LRTがある毎日
- 14-15 LRT車両図鑑
- 16-17 ルートマップ
- 18-21 Q&A
- 22-23 インフォメーション



JR宇都宮駅東口停留場イメージ



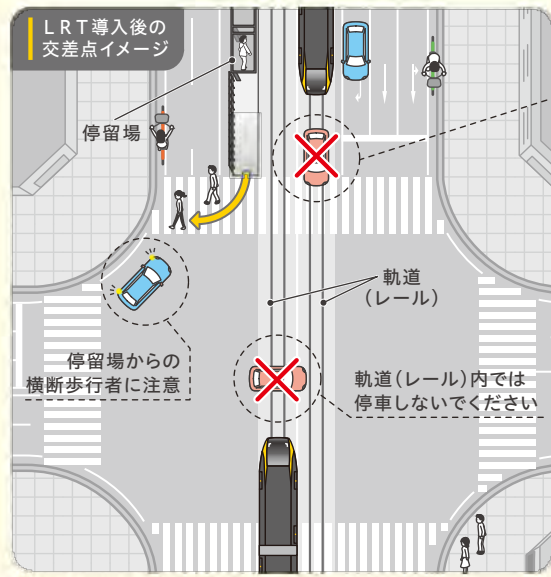
清原工業団地LRT導入イメージ



4 当たり前のことをちゃんと。

晴れの日も、雨の日も、おなじ時間で。

芳賀・宇都宮の公共交通に新しく加わる次世代型路面電車システムLRT(Light Rail Transit)。
 LRTは軌道(レール)と呼ばれる専用の空間を走ります。
 そのため、悪天候や他の交通手段による渋滞の影響を受けにくく、時間に正確な運行が可能です。

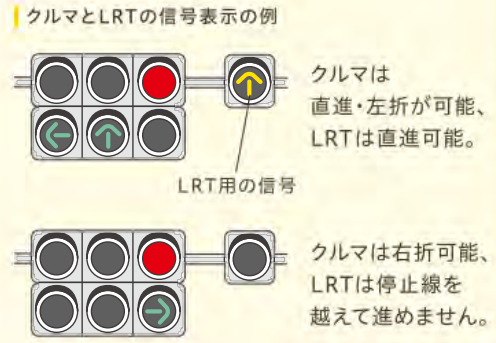


※交差点での注意ポイントをまとめたイメージ

スムーズで安全な運行のために。
バスやクルマは軌道内を走れません
 例外としてクルマが右折、左折、横断、転回のため軌道内を横切の場合や危険防止のため、やむを得ない場合などは軌道(レール)内を通行できます。



誰にでもわかりやすい表示で。
LRTの信号機は？
 交差点ではクルマと同じように、LRTも信号機により交通を規制されます。



(2018年11月時点 / 詳細は国の認可等を経て決定)

今日のあなたは、どれで行く？



LRTがある毎日

これからは目的に合わせて 移動スタイルも変えていける。

LRTが新しく公共交通に加わることで、移動手段の選択肢が増えます。
通勤などの毎日の決まった移動やお酒を飲む日は公共交通で。誰かを送る・迎えに行く日はクルマで。
充実した運行サービスにより、その日の予定に合わせた移動スタイルを選べるようになります。

すぐ次が来る。いつ来てもすぐ乗れる。
ピーク時は6分間隔



LRTは、ピーク時(朝6時~9時、夕方17時~19時)で6分間隔、それ以外のオフピーク時は10分間隔で運行します。

“いってきます”から“ただいま”までを、一緒に走る。
始発は6時台 / 終電は23時台



LRTは、JR宇都宮駅の新幹線の始発(6時台)から終電(23時台)に合わせた時間帯で運行します。

時間が見えると、予定が立てやすい。
主な停留場までの時間と運賃



所要時間と運賃(JR宇都宮駅東口から)

停留場(名称は仮称)	所要時間	運賃
→ベルモール前まで	約11分	150円
→清原工業団地北まで	約27分	300円
→本田技研北門まで	約44分	400円

※所要時間は普通運転時

(2018年11月時点 / 詳細は国の認可等を経て決定)



さあ、誰もが乗りやすい毎日へ。



子どもからお年寄りまで
誰にでも優しい停留場

3

LRTがある毎日

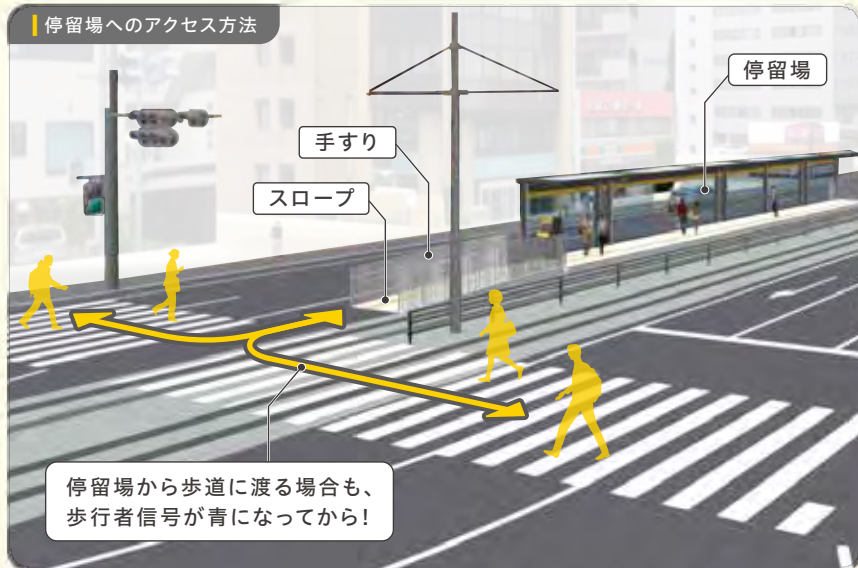
段差が無い、 つまりみんなに優しい乗り物です。

LRTの停留場は地上から30cmの高さ。

LRT車両の乗り降り口も同じ高さに合わせるので、停留場と車両の間に段差はありません。

また、停留場は雨風を防ぐ屋根等がつき、スロープや手すりを設けることでバリアフリーにも対応しています。

停留場へのアクセス方法

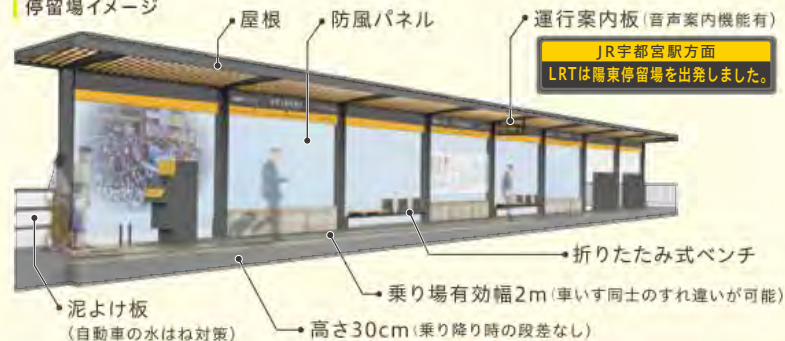


待つ時もみんなに優しい。

停留場は100%バリアフリー

停留場は誰でも利用しやすく、安全で快適にLRTを待つことができます。また、壁面の一部を活用し、沿線の特徴等をPRする「個性化スペース」をみんなで作えながら設けていくことで、地域に根付き地域に愛される施設を目指します。

停留場イメージ



(2018年11月時点 / 詳細は国の認可等を経て決定)

これ、1枚で。

支払いが、乗り継ぎが、 スマートに。

LRTやバス、鉄道で共通して使える交通ICカードを導入します。

乗り降りする時の支払いも、LRTからバスや鉄道に乗り継ぐ時も、財布や小銭を探さずカード1枚で対応可能。

毎日たくさんの方が利用しやすいように宇都宮の公共交通はもっとスマートに変わります。

公共交通全体がより便利にスムーズに。

共通して利用できる交通ICカードを導入

鉄道やLRT、バス、地域内交通などの公共交通を相互に乗り継げるよう、交通ICカードを導入します。乗り継ぎ割引や高齢者外出支援などの地域独自のサービスを実現しながら、ショッピングへの利用など、より便利なサービスの提供を目指していきます。

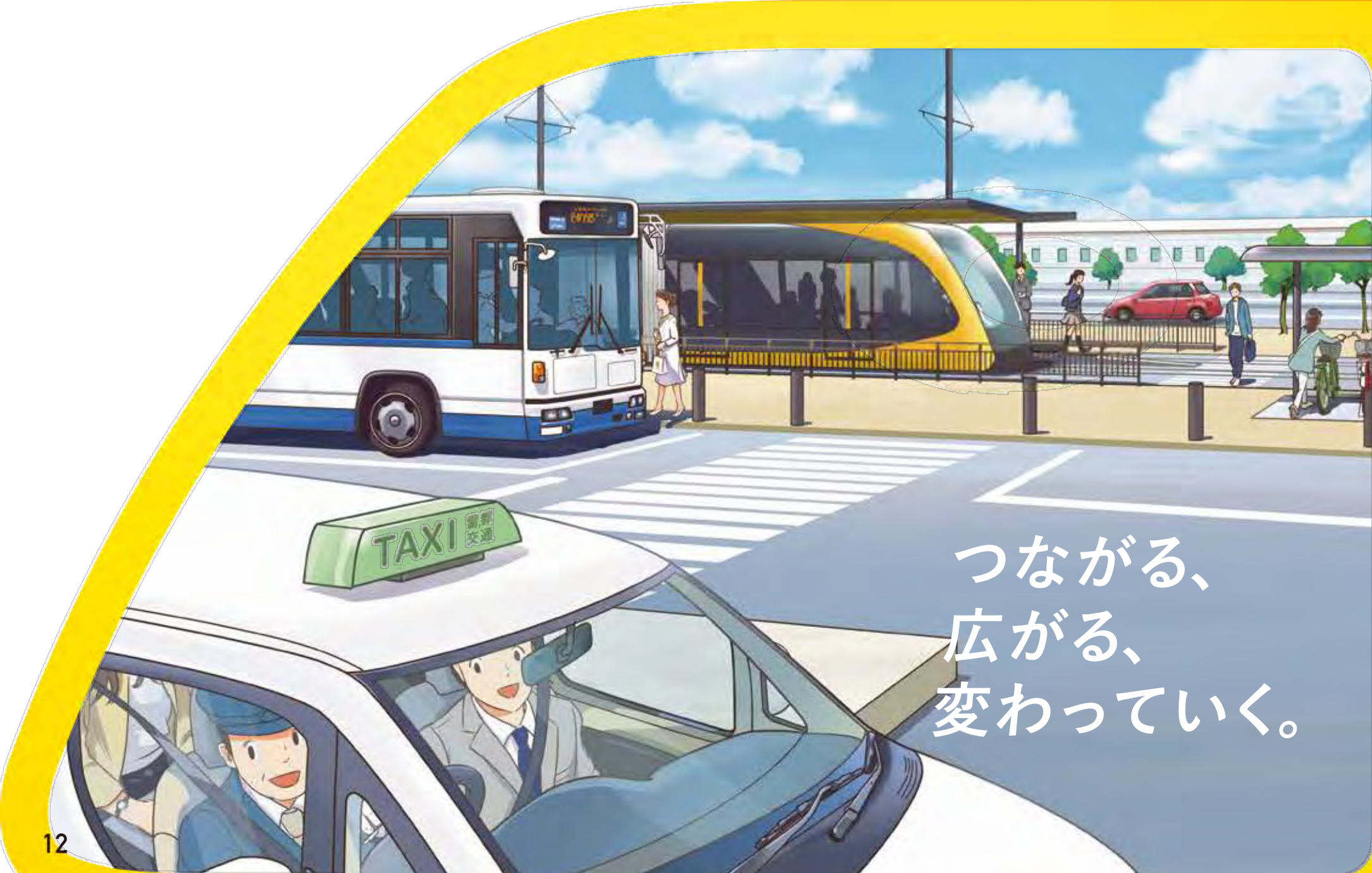


どの扉からでも乗り降りできる。

全ての扉にICカードリーダーを設置



全ての扉で運賃の支払いが可能なので、車内を移動しなくても近くの扉からスムーズに乗り降りすることができます。



つながる、
広がる、
変わっていく。

免許がなくても、運転が不安でも、 まちや人ともっとつながっていける。

LRTの主要な5カ所の停留場付近には、バスやクルマ、自転車などの乗り換えが可能なトランジットセンターを設けます。公共交通ネットワークの軸となるLRTと、各地域に伸びる移動手段がスムーズに連携することで、まち全体の公共交通が便利になり、毎日の行動範囲が今まで以上に広がります。

送迎スペースや駐車場を整備。

送り迎えも もっと便利に



トランジットセンターをはじめ、送迎スペースを設ける停留場（例：下竹下停留場）では、家族の送り迎えも便利になります。

停留場の近くに駐輪場を整備。

自転車を置いて すぐ乗れる



よりLRTを利用しやすくするため、公有地の活用や民間企業との連携を図り、全ての停留場近くに自転車の駐輪場を整備します。

バスネットワークを充実。

LRTやバスがつながり 行動が広がる



LRTを整備し公共交通の軸をつくることで、そこを走るバスの一部を郊外部などに割り振ることにより、バスの本数やコースを増やすなど、バスネットワークを充実させます。

Light Rail Transit

LRT車両図鑑

かせん
架線

・動力源になる
電気が流れている

パンタグラフ

・架線から電力を取り入れるための装置
・電気モーターで駆動するため環境に優しい

うんてんせき
運転席

・ワンマン運転を予定
・運転最高速度は
時速40km

ノーズ

・LRTの「L字型」をモチーフに
した色使い、流れるような
先頭のかたちが特徴

レール

・軌道と呼ばれる
レールの上を走る

じょうこうぐち
乗降口

・全ての扉で交通ICカードでの支払いが可能

まど
窓

・外の景色を楽しむよう
大きな窓を採用

かんつうほろ
貫通幌

・連結した車両の間を覆う部分で
乗客の転落防止と風雨を防ぐ
ために設置

専用空間を
走行するため

時間に正確!

車両は騒音や
振動が少なく

快適な乗り心地!

運賃

150円~
400円

運転時間帯

6時台~
23時台

運行間隔(1時間あたり)

ピーク時 6分間隔	オフピーク時 10分間隔
--------------	-----------------

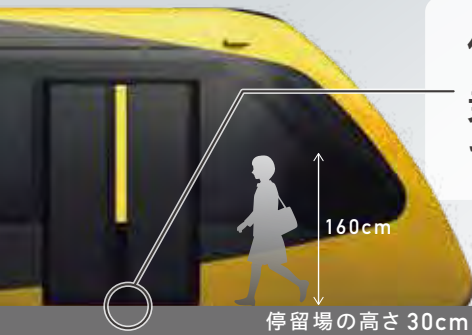
洗練された
デザインは

まちのシンボルに!

乗り換え施設等の
整備で他の交通機関と

スムーズに連携!

(2018年11月時点 / 詳細は国の認可等を経て決定)



停留場で 乗り降り する時の 段差なし!

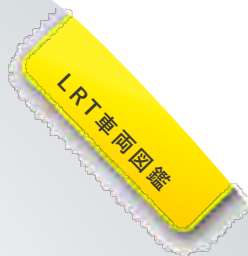
停留場の高さは30cm。車両の乗降口も同じ高さに合わせます。

停留場までは
スロープでラクラク



停留場数 / 19箇所

トランジットセンター
(乗り換え施設) 想定箇所 / 5箇所



内装・シンボルカラーを活かした先進的なデザイン



※色彩や詳細なデザイン等は検討中

なぜ黄色になったの?

シンボルカラーは
“雷の稲光”がモチーフ

雷都を未来へ ~LRTによる未来のモビリティ都市の創造~

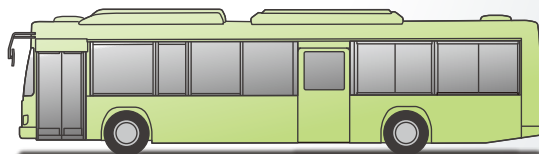
芳賀・宇都宮は「雷」が多く「雷都」と呼ばれています。「雷」は雨を降らせたり、お米を育てたり、まちにいろいろな恵みを与えてくれます。LRT事業のシンボルカラーは芳賀・宇都宮の恵みの象徴である「雷の稲光」をモチーフに、「雷」や「雷を受け豊かに実った稲」をイメージさせる「黄色」をメインカラーに採用。サブカラーは黄色を引き立たせる「黒」から「白」までの無彩色を用います。

クルマやバスと
比べてみよう



←コンパクトカー 約4m→

座席数50席



←路線バス 約10.5m→

LRT車両の 乗車定員 160人

(手すり・つり革 含む)

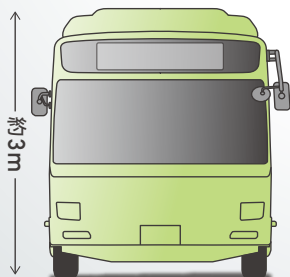


←LRT車両 29.520m→



↑3.625m(バンタウラフ折りたたみ時)↓

←LRT車両 2.650m→



↑約3m↓

←路線バス 約2.5m→

車内には車椅子スペースやベビーカー等を
置くフリースペースも設置

このルートを通ります。

JR宇都宮駅東側のLRT導入ルート (総距離14.6km)



(2018年11月時点 / 詳細は国の認可等を経て決定)
(所要時間は普通運行時のもの)

なぜ、このルート?

LRTは宇都宮市域の東西方向を結ぶ公共交通の軸として整備します。そのため、地形の制約や他の交通との連携、クルマとの共存を考え、住む所や働く所(工業団地)、暮らしに便利な所(駅、商業施設)など多くの人が集まる場所を結ぶルートを通ります。



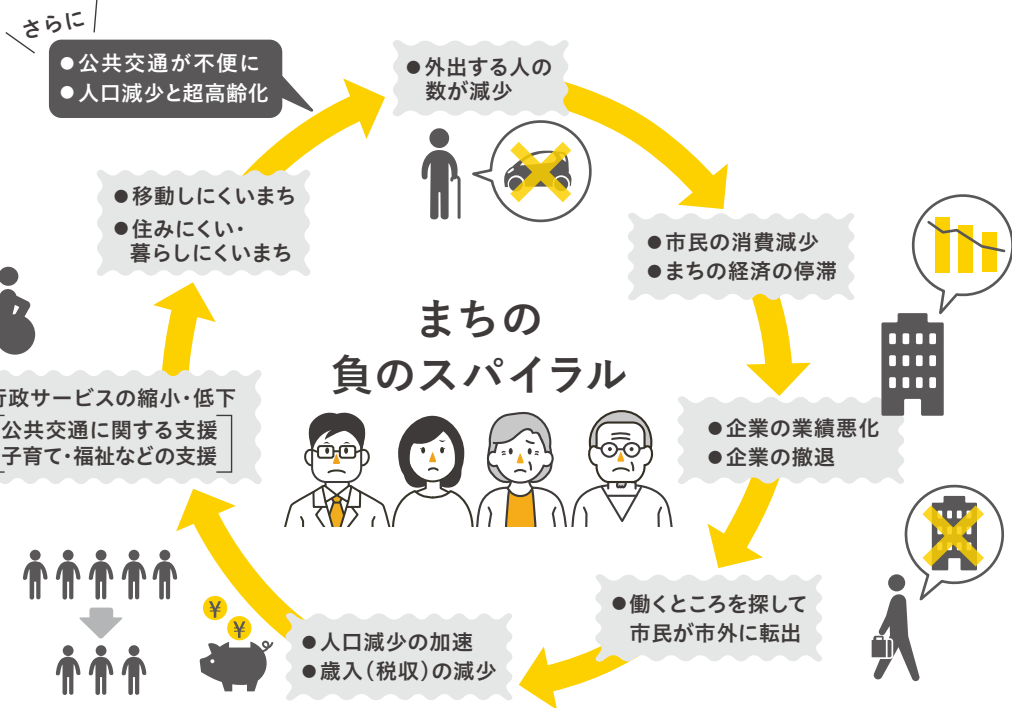
LRT事業に寄せら

Q 今のままの宇都宮じゃダメなの？

A 高齢者はもちろん、これからの宇都宮を支えていく世代が暮らしやすいまちになるためには、将来を見据えて誰もが移動しやすい新しいまちの姿に変えていく必要があります。

変えていこう！ 自由に移動しやすいまちづくりを

クルマは便利な乗り物ですが、このままクルマ頼みの社会では、免許を持ってない世代や運転に不安を感じる人には移動しにくいまちとなります。高齢化が進み働く世代の数が減る中で、外出や交流ができる機会が減れば、まちの活力も失われていくことになり誰もが自立して自由に移動しやすいまちに変わる必要があります。

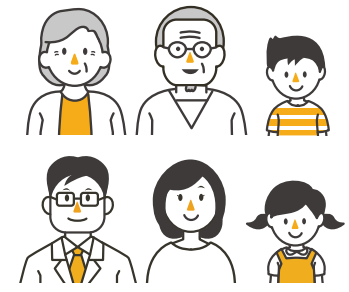


変えていこう！ 消費を維持する仕組みづくりを

人口が減ると市内の経済は停滞し、地域サービスや企業活動が衰退します。まちが元気であるためには、人口が減る中でも消費を維持する仕組みづくりが必要です。



変えていこう！ みんなが安心して暮らせるまちに



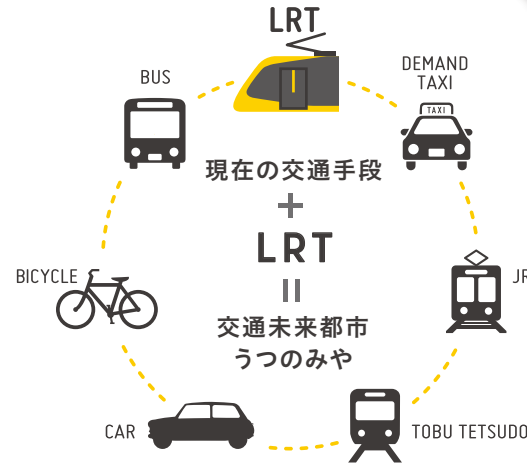
人が移動しやすいまちは市民の外出が増えることで、消費が促され経済が活性化するとともに、高齢者を中心に健康増進が期待できます。働く世代の移動に伴う負担を抑えながら、全ての世代が自立して移動できる社会をつくることで、みんなが安心して便利に暮らせるまちを目指します。

れる主な質問 (2018年11月時点)

Q LRTができると宇都宮はどう変わっていくの？

A LRTとバスや地域内交通などが連携した交通ネットワークを充実させていくことで、公共交通による市内の移動がスムーズになります。

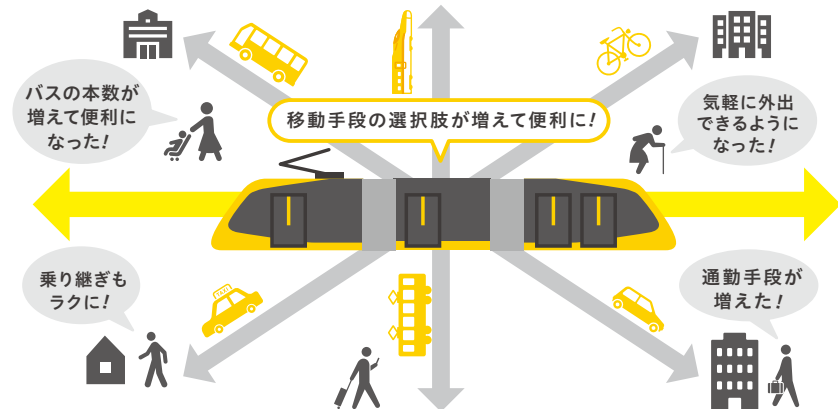
LRTを公共交通の東西の軸に
時間に正確で利用しやすいLRTで市域の東西をつなぎ、新しい人の流れを作ります。あわせて地域の特徴に合ったバスや地域内交通などの移動手段を整備し、クルマに頼らなくても移動しやすい交通環境をつくります。



Q & A

クルマの運転ができない人の移動をサポート

LRTとルートが重なるバス路線を郊外部などに割り振り、バスの本数やコースを増やすなど、公共交通を充実させ、クルマの運転ができない人の移動をサポートします。



通勤しやすい環境づくり

移動の選択肢が増えることで、通勤手段も状況に応じてスムーズになります。働きやすい環境となることで企業から選ばれ、経済が持続的に成長するまちになります。



市の財政が安定し、暮らしやすいまちが実現

LRTを中心とする公共交通の充実・強化をきっかけに消費が維持される仕組みを備えたまちは、企業の活動も活発になり税収が安定し行政サービスも充実します。人口減の社会の中でも、子育てや教育などのサービスを提供しつづけることができ、より暮らしやすいまちが実現します。



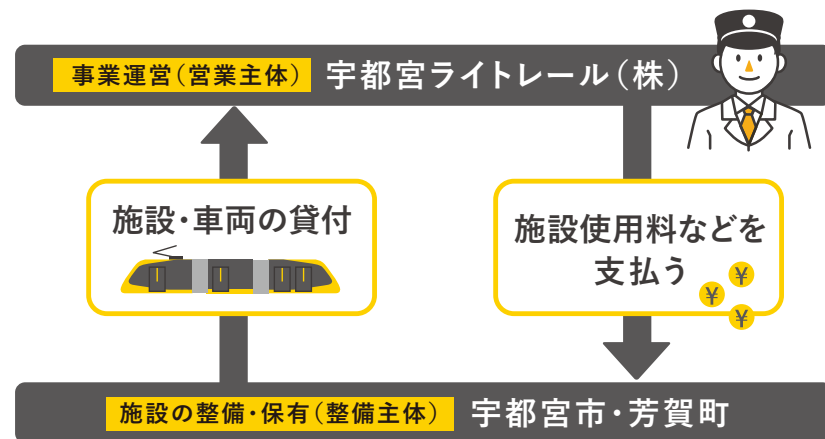
LRT事業に寄せら

Q LRTの運営は誰が行うの？

A LRTの運営は、行政と民間が出資した宇都宮ライトレール株式会社が担います。芳賀・宇都宮のLRT事業は地方の公共交通の充実・強化を図るために国が設けた「公設型上下分離方式」という仕組みを採用することで運営と整備の役割を分担します。

「公設型上下分離方式」とは

道路や公園などと同じく軌道などの施設や車両を行政が整備・保有し、民間事業者が運行を担う仕組みです。行政と民間で得意な分野を分担することで、効率的な事業運営を可能にし、安くて質の良いサービスの提供を実現します。



Q LRTの利用者数(需要予測)は、どれくらいを見込んでいるの？

A JR宇都宮駅東側区間のLRT利用者数は段階的な調査を重ねながら、「県央広域都市圏生活行動実態調査」結果を用いた需要予測を行い、行き・帰りで平日約1万6千人を見込んでいます。

JR宇都宮駅東側区間のLRT利用見込み人数

区分	通勤	通学	業務	私事	合計
平日	13,357人	1,305人	274人	1,382人	16,318人
休日	2,671人	131人	82人	2,764人	5,648人

「県央広域都市圏生活行動実態調査」とは

鉄道等の公共交通整備に用いる「パーソントリップ調査」に類似する人の移動を対象とした調査で「どの交通機関が」「どのような人によって」「いつ」「どのような目的で」使われているかを調べることができます。



Q LRT運営の収支はどの程度なの？

A 「公設型上下分離方式」を用いるLRT運営は、人口減少社会を見据えた利用者数見込みや人件費・物価の上昇、民間路面電車事業者の実績等を反映した収支計画から見積もって年間約1.5億円の黒字を見込んでいます。(需要が定着する開業4年目の見込み)



LRTだけ…じゃなくて!!

質の良いサービス提供や利用しやすい料金設定、他の移動手段との乗り換え施設の整備などを進めるLRT事業とあわせて、交通ICカードを用いた市内路線バスの運賃支払いや運賃上限制度の導入を検討するなど、LRTだけではなくバスや鉄道などを含めた公共交通ネットワーク全体の充実を図っていきます。

れる主な質問 (2018年11月時点)

Q & A

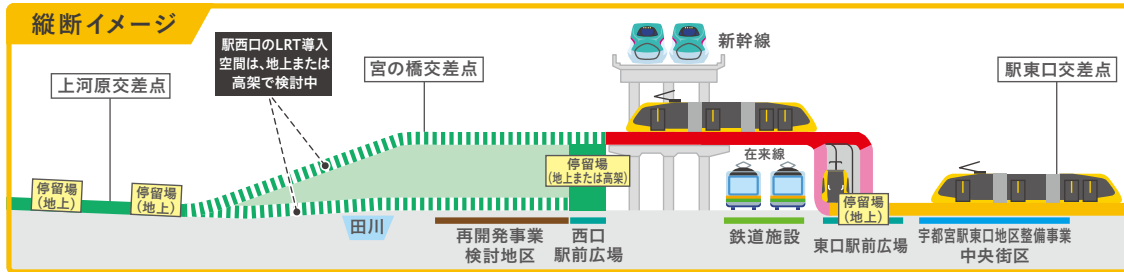
Q LRT導入後、クルマの車線や流れはどうなるの？

A LRT導入区間の一部ではクルマの車線が減ることになりますが、LRT導入区間周辺の道路ネットワークの整備に計画的に取り組むとともに、導入区間では自動車交通に配慮した信号点灯サイクルの調整や交差点の改良を行うことで円滑な交通の確保を目指していきます。



Q LRTの車両は、JR宇都宮駅をどのように横断するの？

A LRTの軌道(レール)を高架化し、駅ビル北側の新幹線高架(駅舎3階部分)と在来線(駅舎1階部分)の間(駅舎2階部分)を横断します。



Q LRTは、JR宇都宮駅西側区間も通るの？

A JR宇都宮駅西側のLRT整備は、計画区間である「桜通り十文字付近」からのさらなる延伸を含めた「大谷観光地付近」までの5つの区間について検討しています。道路管理者や交通管理者、交通事業者等の関係機関との協議や沿線商店街との意見交換などに取り組みながら、引き続き、事業化に向けた調査・検討を進めていきます。



→ 直接、説明を聞きたいなら

交通未来都市うつのみや オープンスクエア



世界で1台だけ!
LRT車両のNゲージ
走行中!

LRT事業に関する情報を、パネルや映像などで分かりやすく発信しています。話題のVR(バーチャルリアリティ)による、LRTの疑似体験も可能! フェイスブックでも情報公開中!

交通未来都市うつのみやオープンスクエア

場 所 / ベルモール1Fインフォメーション裏手
開館時間 / 10:00~19:00(年中無休)

ペーパークラフト配布中!



1
170
縮尺

完成!



オープンスクエアの
ジオラマで走らせよう!

もっと知りたい!
LRT事業のこと、



→ いつでもLRT情報を知りたいなら

u-movenext.net

ホームページ



区間ごとの工事情報をホームページで見ることができます。
また、LRTに関する最新ニュースや動画も掲載しています。



▶ LRT事業を応援する!!

チーム

ネクスト

team NEXT

インフォメーション

メンバー参加で **オリジナルグッズプレゼント!**



● LRT事業の虎の巻「まるわかりBOOK」
※ご希望の部数をお渡しします。

● メンバー証(リストバンドと缶バッジ)

リストバンドは
選べる2色



缶バッジは
4種類から
選べます。



team NEXTは、口コミによる情報発信などで、宇都宮の未来や私たちの将来を盛り上げていく市民応援団。個人・団体を問わず、どなたでも参加いただけます!!

[活動内容]

- ・ 口コミやメンバーのSNSなどで情報発信
 - ・ メンバーのお店や事業所内にパンフレットやチラシを設置
 - ・ LRTの開業に向けて宇都宮を盛り上げてくれる活動、大歓迎
- [申込方法(いずれか)]

- ① 「交通未来都市うつのみやオープンスクエア」(ベルモール1階)で
- ② u-movenext.netの申込フォームで
- ③ 宇都宮市役所(LRT企画課 協働広報室)で



LRT事業を
応援したい!

▶ 会社やお店などにLRTポスターを貼って応援する!!

LRTポスター



A (横)



B (正面)



C (斜め)

お好きな柄と枚数をお選びください。

芳賀・宇都宮LRTを応援してくれる皆さんにLRT車両のポスターを差し上げます。会社やお店など、人目に触れる場所にポスターを貼って、一緒にPRしていきましょう!

[対象の方]

宇都宮市内か芳賀町内のお店や会社、事業所などにLRTポスターを貼って多くの人にPRできる方

[申込方法]

宇都宮市役所(LRT企画課 協働広報室)までお越しいただくか、電話またはEメールにてお申し込みください。

TEL:028-632-2305

Eメール:uLRT-PR@city.utsunomiya.tochigi.jp



